

(様式2(1))

事業所名 グループホームまんでんたるみ東

作成日: 令和 3 年 2 月 6 日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	食糧(食材)の備蓄は、毎朝納品される翌日分の3食のみとなっている。	・3日分の水や食糧の備蓄があるようにする。	・備蓄用の水と食糧がどの程度必要か、検討行う。 ・必要量を購入する。 ・食糧備蓄場所の確保を行う。	3ヶ月
2	40	”食への意欲は健康寿命に繋がる” 素材を活かし、美味しく提供できているか？ 個々に、味覚が違えども、美味しいと思われて食されているのか？ 食べ辛さなどはないのか？ 楽しい雰囲気作りが出来ているのか？	・同じ食事を食べる事は難しいが、食事されている雰囲気を感じ、食事時の会話に耳を傾ける。 ・食事レク、おやつレク、行事食などの機会にはご入居者の好みを探ってみたい。	・職員が充足している日があるので、月に10日程度ご入居者と共に食事を摂る。 ・ご入居者へ提供した食事をミニ食器に盛り付け、味見を行う。 ・食事レクなど時には、共に調理と喫食を行う。	3ヶ月
3	8	ご入居頂いている、ご家族様の高齢化により、緊急時の連絡や、日常のご様子の報告が難しい場合が出てきている。 金銭管理においては、キーパーソンの方にも権限がない場合があり困惑する時がある。	・成年後見制度についての理解を求める為の研修を行う。 ・玄関に成年後見に関するリーフレットを用意し相談できるようにする。 ・研修には、実際の後見人である方にも参加して頂けるような呼びかけを行う。	・市・区役所へ出向き、成年後見制度のリーフレットを入手する。 ・リーフレットをもとに、運営推進会議などを利用して、ご家族様へ説明が出来るようにする。 ・たるみ東で働く職員も理解が深まるような研修を行う。	10ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。